



吉敷の木
「もみじ」



吉敷の花木
「うめ」



吉敷の草花
「マリーゴールド」



吉敷の草花
「サルビア」

ふるさとだよ

吉敷

FURUSATO DAYORI YOSHIKI

2017

2

No. 731

平成29年山口市成人式

吉敷



新成人の皆さん おめでとうございます!
市成人式

CONTENTS

インフォメーション..... 2

今月の吉敷人..... 3

【地域のチカラ】

山口市食生活改善推進協議会
山口支部吉敷地区..... 4

レポート..... 6

【シリーズ地名①】

良城..... 7

【よしきで輝く】

吉敷サッカースポーツ少年団..... 8

かけはし..... 8

YOSHIKI
DATA

【人口】 15,007

【世帯数】 6,455



平成28年12月31日現在

イニフォメーション

人権学習推進大会

地域の皆さんに、身近にある様々な人権問題について考えていただくため、毎年、講師を招いて講演を開催しています。あわせて、良城小児童・鴻南中学生徒による人権についての作文や標語、ポスターの表彰・発表も行います。

他では聴けない貴重な講演ですので、この機会にぜひ足をお運びください。

【とき】2月4日(土)9時30分～12時

【場所】地域交流センター 講堂

【申込】不要

【内容】

・オープニングクラス(クラスユイ)

・作品表彰・発表

・講演

【主催・問い合わせ】人権学習推進協議会
☎083-922-13915

つどいの広場「楽楽楽」講座 「らうらのおもちつき」

今回も土曜日の開催です！お父さんやおじちゃん、おばあちゃん、近所の方の参加も大歓迎ですので、ぜひお越しください！

【とき】2月4日(土)10時30分～12時

【場所】つどいの広場「楽楽楽」

【申込】不要

【対象】未就園児と保護者

【参加費】一組100円

【準備】飲み物、汚れてもいい服装

【主催・問い合わせ】つどいの広場「楽楽楽」
☎083-928-00035

男性料理教室

料理上手な方も初心者の方も、得意料理を増やしてみませんか。

【とき】2月17日(金)10時～12時

【場所】地域交流センター 調理室

【講師】食生活改善推進員

【対象】男性の方16名(先着順)

【参加費】300円

【準備】エプロン、三角巾

【問い合わせ・申込】地域交流センター
☎083-922-13915

子育て講座「おやこでつくる おばあちゃんの手づくりおやつ」

食育に関するおばあちゃんの知恵を学びながら、楽しくおやつ作りをしましょう。

【とき】3月3日(金)10時～12時

【場所】地域交流センター 調理室

【対象】未就園児と保護者 15組(先着順)

【参加費】無料

【準備】エプロン、三角巾、フキン

【主催】母子保健推進員、つどいの広場「楽楽楽」

【申込】地域交流センター

☎083-922-13915

多世代交流グラウンドゴルフ大会

大人と子どもがチームを組んでプレーする、吉数独自のグラウンドゴルフ大会です。競技後は、茶話会や昔遊び体験もありますので、ご家族そろってぜひご参加ください！

【とき】3月12日(日)9時30分集合

(雨天中止)

【場所】良城小学校グラウンド

【対象】①小学生 ②中学生 ③65歳未満

③65歳以上

※①～③各30名

※②③は2月6日(月)から受付開始

【参加費】無料

【準備】スティックをお持ちの方は、ご持参ください。

【主催・申込】地域づくり協議会

☎083-922-13344

地域交流センター

定期利用団体募集

平成29年4月1日から平成30年3月31日までの一年間を通して、地域交流センターを定期的に利用される団体を募集します。

【応募資格(要約)】

- ・社会教育、生涯学習に寄与する団体で、地域に公開性、公共性がある活動を行う団体であること。
- ・団体会員数が5人以上で、かつ3分の2以上が吉数地域在住者であること。
- ・営利目的の活動ではないこと。(企業活動、塾、お稽古教室などでは利用不可)
- ・地域行事に積極的に協力できること。

【申込書類】地域交流センターに設置

【申込方法】所定の申込書に記入し、団体の構成員名簿等を添付のうえ、地域交流センターへ提出してください。

【申込期間】

2月1日(水)～2月17日(金)

【利用調整会議】各団体から必ず1名

以上の出席をお願いします。

・とき2月23日(木)18時

・場所 地域交流センター 講座室

【問い合わせ】地域交流センター

☎083-922-13915

2月の予定

1日(水)	市・県民税申告相談受付(吉敷会場) 健康相談
4日(土)	人権学習推進大会 つどいの広場「楽楽楽」講座
16日(木)	ふれあい型給食
17日(金)	男性料理教室
20日(月)	古文書入門講座
23日(木)	地域交流センター利用調整会議



練習の様子

【主催・申込】地区社会福祉協議会
☎083-922-3344

【参加費】無料

※1人でも2人でも申込み可

【チーム編成】1チーム3人

【場所】良城小学校グラウンド

【雨天中止】

【とき】3月20日(月・祝)9時30分集合

地域のベタタク愛好者の祭典を初開催
します！初心者や未経験者も十分楽し
めます。競技後は茶話会もありますので、
ぜひ参加してみませんか！

吉敷ベタタク交流大会

3月の予定

3日(金)	子育て講座
8日(水)	母子相談
9日(木)	鴻南中学校卒業式
12日(日)	多世代交流グラウンドゴルフ大会
16日(木)	ふれあい型給食
17日(金)	良城小学校卒業式
20日(月・祝)	吉敷ベタタク交流大会
21日(火)	古文書入門講座
22日(水)	吉敷幼稚園卒園式

・キングダム第44巻
(原泰久)

・i(アイ)
(西加奈子)

地域交流センター新刊図書案内

今月のぶつくん(移動図書館)

【とき】2月3日(金)、17日(金)
15時20分～16時

【場所】地域交流センター駐車場

No.015



中村(460世帯)

おかもと のぶき
岡本 宣幸 さん
吉敷在住38年
会長歴15年(任期2年)

- 1900年を誇る古四の宮が吉敷大橋の
たもとにあり、平成15年には新住居表示
名の維新公園となりました。国道9号が
町内を南北に二分しています。
- 他地域から転入してきた頃はよそそし
い雰囲気でしたが、積極的に町内行事
に取り組むことで、地元の方の転入者
への意識も変わってきました。
- 伝統行事やしきたりなど、後世にどう継
承していくのかを、新しく町内に来られた
方にも加わって考えてもらい、ともに活
動することでコミュ(ノミ)ニケーションを
深めて役立てていきたいです。

【取材後記】

会長職が苦にならないと言い切られる姿
勢に敬服しました。町内相互の関わり合
い方を軸とした地域づくりが目標とのこ
と。大いに期待しています。

(広報委員：植野)

今月の 吉敷人

【町内会長編】



〈インタビューの内容〉

- ① 町内の紹介と特徴
- ② 町内の今昔
- ③ 今後の展望

No.016



下東(989世帯)

やまうち ふみお
山内 文雄 さん
吉敷在住52年
会長歴14年(任期2年)

- 吉敷地域の最東に位置し、湯田・大蔵
地域との境界にあります。アパートやマン
ションも多く、他地域からの転入者が多
い町内です。
- 昔と比べて回覧のお知らせが難しくな
り、草刈りや祭り(数年前に廃止)など
の町内の行事へ出てくださる人が少な
くなっています。
- 人口は多いですが町内会へ入っておら
れる方が少なく、満足な町内活動がで
きないので、行政の支援をお願いした
いです。

【取材後記】

町内会未加入者を入れたらおそらく吉敷
一人人口が多い地区では？それゆえ町内を
まとめるのは大変だったと思います。今期
で勇退されるそうで、長い間、お疲れ様で
した。

(広報委員：植野)

山口市食生活改善推進協議会 山口支部 吉敷地区

わが家の食卓を充実させ、地域の健康づくりを行うことから出発した「食生活改善推進員」は、「食生活を改善する人」を意味しています。

吉敷地域では、9名の食生活改善推進員が、子どもから高齢者まで、健全な食生活を実践することのできる食育活動に取り組み、行事食や食文化の継承などを通して健康づくりを行っています。

愛称は「ヘルスメイト」

「食推さん」とも呼ばれています

食生活改善推進員になるには、市が開催する「食生活改善推進員養成講座」を受け、修了した後に「山口市食生活改善推進協議会」に入会して会員となり活動が始まります。

スローガンは

「私達の健康は、私達の手で」

この統一スローガンのもと、バランスのとれた健康的な食生活の定着を目指して、家族、そしてお隣さん、お向かいさんへと働きかけ、仲間とのふれあいを通じて、地域ぐるみのよりよい食習慣づくりを推進していきます。

平成28年度 事業計画・予算

<収入の部>

(単位:円)

項目	予算額	内 訳
交 付 金	50,000	地域づくり交付金
材 料 費	45,000	地域交流センター活動推進費
合 計	95,000	

<支出の部>

(単位:円)

項目	予算額	内 訳
活 動 費	95,000	吉敷ウォーク&山菜料理試食会 4月
		男性料理教室(第1回) 5月
		子育てママクッキング(写真①) 6月
		親子健康クッキング(写真②) 7月
		お月見団子づくり教室(写真③) 9月
		ふるさとまつり展示(写真④) 11月
		健康教室(写真⑤) 11月
		春の七草がゆ 1月
		「鼓の会」との交流(写真⑥) 1月
		おかしづくり教室 2月
		男性料理教室(第2回) 2月
		もみじ学級おやつ作り(写真⑦) 3月
合 計	95,000	

※事業の一部を写真等で紹介します。
(表の写真番号は右・下・左部の写真)

子育てママクッキング ①



子育て中の若いお母さんにバランスのとれた食事の重要性を伝えています。

親子健康クッキング ②



親子で仲良く調理を進めています。家でもお料理やお手伝いができるようになってね!!

健康教室 ⑤



市保健師を講師に、リズム体操で軽く汗をかけた後、健康的な軽食づくりも学びました。

ふるさとまつり展示 ④



1年間の活動紹介とともに、1日分の野菜摂取目標量350gについて、パネルを活用しながら啓発しました。

お月見団子づくり教室 ③



今年は4種類のお月見団子を作りました。自分で作るとよりおいしく感じられたかな!?

一年間の無病息災を願って みんなで食べる「春の七草がゆ」

季節ごとの行事やお祝いの日に食べる特別の料理を「行事食」と言います。行事食には家族の幸せや健康を願う意味がこめられています。

毎年1月7日には、行事食「七草がゆ」をみんなで食べて、お正月料理などで疲れた胃袋をいやしています。みずみずしい緑の七草ですから、ビタミンがたっぷり含まれていますよ。



小春日和の中の

「吉敷ウォーク&山菜料理試食会」

吉敷ウォークと合わせて開催する「山菜料理試食会」では、ツクシやヨモギなど、春の到来をつげる野草を持ち寄り、天ぷらや煮物などに調理して参加者にふるまいます。

春の桜並木のウォーキングの後、普段口にすることの少ない旬の味覚で食卓を囲み、大人から子どもまで皆さん大満足でした。



作る楽しさを伝えて 「おかしづくり教室」

子どもたちに、食育に関する紙芝居などを使い、おやつ作りの楽しさと、お菓子の糖分について伝えていきます。

男の子も女の子も参加して大盛況。ジュースやおやつに含まれる糖分の多さにみんなビックリでした。

自分で調理することの楽しさや、食べ物安全性を学んでいただければ嬉しいです。



⑥

「鼓の会」との交流



地域のボランティア団体と交流の機会をもち、日々の健康を考え、油控えめ減塩料理を試食しました。

デキル男になりたくて 参加すると楽しい「男性料理教室」

年2回開催する「男性料理教室」では、手軽にできる肥満度の計算も行いながら、減塩食とたくさん野菜を食べることの大切さを伝えていきます。

料理の腕の上達はもちろんのこと、いざ参加すると「結構楽しかったよ」と男性陣から評判です。吉敷地域の男性どうし、友情が芽生える?! おすすめ講座かもしれませんよ。



⑦

もみじ学級おやつ作り



放課後児童クラブに出向いて、紙芝居を使いながら、好き嫌いなく野菜を食べる大切さを伝えました。

私たちと一緒に 地域で活動してみませんか?

一緒に活動してくださるヘルスメイトを募集しています。近所の方に誘われ、なんとなく参加してヘルスメイトになりましたが、とても勉強になっていますという声も。興味のある方はぜひご連絡ください。

問い合わせ 山口市食生活改善推進協議会 山口支部 吉敷地区
☎083-922-13915



吉敷地域のヘルスメイト

レポート

あわてんぼうすぎるサンタさん

12月16日(金)、「おやこクリスマス会」が開催されました。

母子保健推進員の皆さんが、クリスマスのお話や音楽を披露されました。最後は、あわてんぼうすぎるサンタさんとトナカイさんが登場。みんなにプレゼントを持ってきて大盛り上がりでした。



モミの木をみんなで飾ろう

12月17日(土)、「クリスマスオーナメントづくり」を開催しました。

折り紙や紙皿を使ってクリスマスの可愛いらしいオーナメントをたくさん作り、地域交流センターのモミの木に飾りつけることができました。みんなのおかげで素敵なクリスマスツリーになりましたよ。



火の用心マッチ一本 火事のもと

12月19日(月)、毎年恒例の地域交流センター大掃除と避難訓練を行いました。定期利用団体の協力のもと、1年間の汚れを丁寧に落としました。実際に消火器を使った消火訓練も行い、災害時の対応について確認することができました。

ご協力ありがとうございました。



重いけど一生懸命ついたらよ!

12月23日(金・祝)、「お餅つきと豚汁大会」を開催しました。

こどもステーション山口の方を中心に、参加者は持ち寄った野菜で豚汁を作ったり、自分の身体より大きな石臼と杵でお餅つきやお餅丸めに挑戦しました。できたての豚汁とお餅でみんな満腹になりました。



冬休みの宿題もへっちゃらです

12月26日(月)と27日(火)に、「YKB会(吉敷交流勉強会)」を開催しました。

夏休みの開催に引き続き、良城小学校児童の冬休みの宿題を、鴻南中学校の生徒や地域の方が親切に教え、児童も楽しみながら勉強をしているようでした。



ねじってよじってくつつけて

12月28日(水)、「しめなわ輪飾りづくり」を開催しました。

中尾在住の難波未佐男さんを講師に、児童約30人が挑戦しました。わらで縄をなうのに悪戦苦闘する児童もいましたが、福祉員協議会の皆さんにも手伝っていただき、立派な輪飾りを作ることができました。



五臓六腑にしみわたるうゝ

1月7日(土)、「春の七草がゆ」を開催し、食生活改善推進員の皆さんが、七草がゆをふるまいました。

今年は約150名の方が訪れ、お正月のごちそうで疲れた胃腸をいやし、1年間の無病息災を祈願しました。



今年も熱い! 吉敷の守り人

1月8日(日)、山口南総合センターにおいて、新年の幕開けとなる「市消防出初式」が開催され、鴻南方面隊吉敷分団も参加しました。

当日はあいにくの天候で屋外行事は中止になりましたが、地域交流センターで行った表彰と慰労会では、日頃の労をねぎらいました。



華の新人とおめでとうございます！

1月8日(日)、市民会館において、「市成人式」が開催されました。

今年は市内の新人約1,400名が式典に参加し、久しぶりに会う恩師や友人との再会を喜ぶ姿が見られました。

吉敷地域では172名の方が新人となりました。おめでとうございます！



煙もくもく無病息災を祈願

1月9日(月・祝)、良城小学校グラウンドにおいて、「子ども会どんど焼き」が開催されました。竹で組まれたやぐらに向かい、しめ縄飾りや書初めを持ち寄りました。

その後、地域交流センターで、お楽しみ抽選会で盛り上がり、温かいぜんざいで舌鼓を打ちました。地域の皆さんの協力で、七輪で焼いたお餅がふくれる様子に、みんな大興奮でした。



寒風の中準優勝の快挙！区間賞も！

1月15日(日)、阿知須きさら博記念公園において「市駅伝競走大会」が開催されました。中学生、高校生と成人男性で結成した「吉敷体協O」、「吉敷体協Y」、女性のみで結成した「吉敷レディース」の3チームで挑みました。総距離14.7kmを5人の選手でタスキをつなぎ、吉敷体協Oは見事準優勝に輝き、吉敷体協Y、吉敷レディースも完走することができました！個人成績は次のとおりです。



<吉敷体協O>体協の部 準優勝				【区間賞】	
1区	2区	3区	4区	5区	
石田哲	田村卓	中野奨	渡部進	倉本泰	正
13分51秒	6分35秒	9分25秒	10分47秒	11分25秒	
<吉敷体協Y>体協の部 第9位					
1区	2区	3区	4区	5区	
木下陽	下枝和	鳥司成	水津貴	北村正	志
16分17秒	8分24秒	9分20秒	12分23秒	12分15秒	
<吉敷レディース>体協の部 第13位					
1区	2区	3区	4区	5区	
岡律子	伊藤真	長井由	木嶋憲	赤瀬和	映里
17分39秒	8分42秒	11分47秒	11分38秒	13分58秒	
※1区4.3km 2区1.9km 3区2.6km 4区2.7km 5区3.2km					

シリーズ 地名 3 「良城」

「良城」の表示の起源がいつなのか正確には分からないが、この地域が開拓された時代に、「あらき」と言っていたようである。

「あらき」は、「荒木」や「荒城」などと書くものもあるが、この「あら」は、新しい意味で、つまり「新しく切り開く」ということである。また、「あらき」の当て字として、「安良城」としたという説もある。

いずれにしても「荒」の字は、佳字(めでたい字、よい字)でないこと、「あら」も語呂がよくないことから、「荒」を使わず、めでたい字の「吉」の字を当て「吉木」にしたり、あるいは「安良城」の「安」を取って「良城」とし、「よしき」と呼んだのかも知れないが、これらは想像の域である。

意識して「良城」を使ったのは、幕末である。

元治二年(一八六五)、京都御所をめぐる戦い(蛤御門の変)に、吉敷毛利家臣団の中から、有志が「吉敷隊」を組織し参加したが惨敗した。村に帰った隊を、吉敷毛利は解散を命じた。敗戦の責任を追及する俗論派が、倒幕を主張する正義派を追い付めたのである。

大田絵堂の戦いの後、藩論が倒幕

と決まり、吉敷毛利のもと、二百数十名の隊が結成され、四境の役で岩国方面に出陣し勝利した。

この時の隊名を「良城隊」と名付けたのである。同じ「よしき」の呼び名だが、縁起のよい佳字である「良城」を用いたのである。

続けて戊辰の役が始まると、良城隊は各地で参戦し勝利した。村では、「良城」が縁起がよいとして迎えられた。もつとは、良城小学校の発足である。

明治九年(一八七八)、新町小学校を「良城小学校」と改称し、新築した。改称の理由の記録はないが、歴史と伝統を重んずる村民の気持ちとして、「よしき」と呼んだようである。文字については、吉敷郡の郡名、あるいは吉敷村の村名も考えられたが、倒幕の戦いに勝利した良城隊の栄光にちなんだのである。

明治・大正生まれの人は、「良城小学校」と呼んでいた。いつ呼び名が「りようじょう」になったのか不明だが、山口市が発足した頃の公用文書に「りようじょう」とルビが打たれた。万(こと)事鷹揚(こと)小事にこだわらない吉敷人の性格の一端が見られる。

吉敷サッカースポーツ少年団

DATA

【活動日】 毎週火・木曜日16時30分～18時、金曜日19時～21時(11月～3月)、
土曜日・日曜日9時～12時
【活動場所】 良城小学校グラウンド、鴻南中学校グラウンド
【会員数】 65名

地域交流センター登録団体等を紹介するコーナー「よきで輝く」。
昨年は原川力選手の活躍や、レノファ山口のJ2昇格など、山口においてもサッカーが注目された年だった。年末に開催されたクラブワールドカップでは、世界最高峰のチームであるスペインのレアルマドリッドに日本の鹿島アントラーズが善戦したことは多くのサッカーファン、そして子ども達にとつて大きな希望になった。今回は世界のスーパースターを夢見る吉敷サッカースポーツ少年団取材した。

吉敷でもサッカーの人気は高く、各学年でチームを編成できるほど団員数が多い。そんな中、6年生の団員を紹介していく。

河原悠斗くんは、水球で鍛えられた小学生ばなれの身体を持ち主で、様々なポジションをこなしフィールドを縦横無尽に駆け巡る。兄の影響で1年生の時に入団した佐村結衣さんは、今では6年生チームの中心的役割を担い、山口県の選抜選手にも選ばれている将来が楽しみな吉敷のなでしことして大活躍だ。

約16年間、チームに関わってきた6年生のチームコーチ小山浩司さんによると「吉敷の特徴は、すぐにパスを出すのではなく、選手一人ひとりが



目指せ!未来のスーパースター!

ボールに触れる機会を増やし、とにかく「サッカーが楽しい」という経験を感じさせることを心がけています。」とのことだ。

来る3月11日から出雲大社杯争奪サッカー大会が開催される。「二生懸命プレーして優勝目指して頑張ります!」とは6年生チームの主将で中心的選手の湯田幸生くんだ。

将来、ここ吉敷から、原川選手に次ぐ日本代表選手、そして、世界で活躍する選手が現われる日もそう遠くはないだろう。

「私の昔物語」

昭和二九年吉敷中村に生まれ、良城小学校・鴻南中学校と学び、現在還暦を超えて昔の風景(想い)が懐かしいこの頃になりました。

学校登校時には、まだ車も少なく、馬・牛にわたりを飼う家が多く見かけられました。新町通りに入ると、郵便局のほか、魚屋や八百屋など商店が並び、ちよつとした町並みでした。

学校近くの清水では、上級生がいも(腹の赤い)を捕まえてきては驚かされ、よく泣かれました。

下校時には、稲穂ははぜにかり、としゃく(わらを円筒形に組む)で遊んでは、叱られていた人に今でも逢うと笑い話になりちよびり照れくさい。これから何年先へ、時代は変われど、この吉敷地域が高齢者から幼児まで、全ての人が安心・安全に暮らせる地域であつてほしいと切に願つてます。



広報委員 田中公吉

地域行事で熱唱する今日この頃

【発行・編集】

吉敷地区広報委員会(〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目4番1号)

☎083-922-3344 吉敷地区地域づくり協議会

☎083-922-0668 吉敷地域交流センター(行政窓口担当)

☎083-922-3915 吉敷地域交流センター(地域担当)

吉敷地区地域づくり協議会 ウェブサイト

<http://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会

検索